

思い出のももの花

作詞・作曲 嘉生 葵
(中野市立中野小学校 5 年)
編 曲 寺嶋 陸也

- 1 おじさんの庭に たってるももの花
やさしい香りの 私の宝
みあげればいつも うれしい気持ち
私と一緒に 成長してる
うれしそうに 花を咲かすよ
- 2 ちいさな時から ずっと忘れない
思い出いっぱい 私の宝
風になびいて 気持ち良さそう
私と一緒に 大人になってく
楽しそうに 花を咲かすよ

私だけの世界

作詞・作曲 伊東 紅葉
(中野市立中野小学校 5 年)
補作・編曲 寺嶋 陸也

- 1 ねむれば 始まる
 私の世界
 これから 始まる
 私の世界
 今日はどんな
 夢を見るの
 目をとじるよ

- 2 これから ひろがる
 私の夢は とっても楽しい
 空飛ぶ 夢で
 ふわふわ ゆれて
 鳥と話すの
 目を開くよ

ブロック作る

作詞・作曲 藤沢 僚来
(中野市立永田小学校 5 年)
編 曲 大熊 崇子

- 1 ブロック作る くみたてる
できたらうれしい ブロックだ
バラバラにしても また作る
そこがブロック 楽しいところ
ブロックブロック 楽しいな

- 2 ブロック作る くみたてる
いろんなかたち おもしろい
できたらつぎの ブロックで
あたらしいもの またつくる
次はロボット つくるんだ
ブロックブロック 楽しいな

訪れ ―春―

作詞・作曲 山寄 美緩
(長野県屋代高等学校2年)
補作・編曲 寺嶋 陸也

- 1 みなが凍えてる その中でひとり
君だけ儚く 立っている
雲が日を隠して 淡雪を降らす
肩にのって消える 君は何を思っている
雲の間から 日が顔を出して
あたたかい光が 君を照らす

- 2 君のまわりには ひとりまたひとりと
仲間が増えて 肩を寄せ合う
春の足音が 遠くで聞こえてる
みなは歌うのに 何故口を閉ざすのか
みなが待っている 君が歌う春の訪れ
聴かせておくれ 君の歌を

水色

作詞・作曲 春山 咲耶
(仙台市立国見小学校2年)
編 曲 大熊 崇子

- 1 水色は 空の色
水色は うみの色
水色は あじさいの色
わたしが 生まれたときに
はじめて つつまれたタオルの色

- 2 ランドセルも サンダルも
ジャケットも 雨がさも
つくえの中の かわいいものも
わたしの もってるものは
生まれたときから 水色
わたしの 大すきな色

僕の妹

作詞・作曲 福井 悠人
(仙台市立上杉山通小学校6年)
編 曲 大熊 崇子

- 1 僕の2歳の妹は
わが家のかわいい かいじゅうだ
アイス欲しいと だだこねて
家族のみんなは 困っちゃう
でもかわいいから 許しちゃう
2歳の魔法は 手強いな

- 2 僕の2歳の妹は
時には家族の お医者さん
ニコニコ笑顔を ふりまいて
いやしてくれるよ 僕たちを
いやな気持も とんでゆく
2歳の魔法は 不思議だな